

施策	施 策 名
321	廃棄物の適正な管理

廃棄物に係る諸問題を解決し、廃棄物の発生抑制、リサイクルの推進、廃棄物の適正処理を情報の公開を図りながら推進できるように、総合的なシステムの構築を支援します。

廃棄物の総合的な対策を進めるため、市町村と連携したごみ処理の広域処理システムに取り組むとともに、事業者や住民に廃棄物の発生抑制が行えるよう、事業活動や生活様式の転換の促進に取り組んできました。また、資源循環型社会の構築が行えるよう、廃棄物のリサイクル推進に取り組むとともに、ごみの持つエネルギーの有効活用やダイオキシンなどの削減対策としてRDF化構想に取り組んできました。

平成12年度においては、引き続き廃棄物処理センターやRDF焼却・発電施設の整備を推進し、また平成10年度に策定した「自主情報公開ガイドライン等」を活用し、産業廃棄物排出事業者等に産業廃棄物適正管理計画の策定、情報の自主公開等を働きかけます。

主な事業

- 1 みんなで取り組むごみの減量・リサイクル推進事業 (予算額 111,344(109,753)千円)
 ((新)ごみ減量化協働事業・(新)ごみリサイクル広域システム推進事業・資源ごみリサイクル市町村タイアップ事業・資源ごみリサイクル促進事業)【(401)リサイクルの推進事業】[環境部]
 事業系のごみ減量や生ごみの堆肥化を事業者・県民等と協働して推進するとともに、市町村と協働して効率的な分別収集を推進します。
- 2 RDF焼却・発電施設整備事業 (予算額 1,730,619(309,912)千円)
 【(601)RDF化構想の推進事業】[環境部・企業庁]
 資源循環型社会構築の観点から、市町村で製造されたRDFの安定的な受け皿として、RDF焼却・発電施設を広域的なモデル施設として整備を進めます。
- 3 環境情報地域展開事業 (予算額 24,309(24,309)千円)
 ((新)産業廃棄物自主情報公開等促進事業) 【(701)適正処理の推進事業】[環境部]
 産業廃棄物の排出事業者自らが排出する廃棄物の処理工程を継続的に改善するシステムや排出事業者・処理業者が自らの産業廃棄物に関する情報を自主的に公開するシステムの導入を働きかけます。
- 4 廃棄物処理センターによる適正処理推進事業 (予算額 264,338(235,277)千円)
 【(901)廃棄物処理センターによる適正処理の推進事業】[環境部]
 廃棄物処理センターを公共関与により、その信頼性、安全性を確保して整備することとし、廃棄物の適正処理の推進を支援します。
- 5 建設副産物情報管理システム構築事業 (予算額 10,000(10,000)千円)
 【(1101)建設廃棄物等の適正処理推進事業】[県土整備部]
 公共事業から発生する建設副産物の再利用を図るための情報を一元管理するシステム構築を推進するとともに、ストックヤードの整備を図ります。

《関連する施策名》

- 234 消費者の自立への支援
- 422 新規成長産業の振興と基盤整備
- 562 エネルギー対策の推進